



白亜紀巨大二枚貝

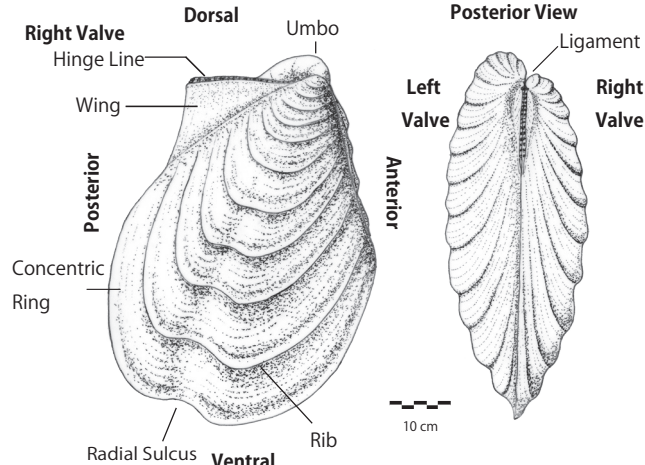
春季特別展

3/19 (土) ~ 5/29 (日)

イノセラムス・ホベツエンシス展

Inoceramus hobetsensis hobetsensis

巨大なるイノセラムス



約 80 年前に穂別地域で採集された標本
(北海道大学総合博物館所蔵標本)

主に中生代白亜紀に繁栄した二枚貝イノセラムスとその 1 種；イノセラムス・ホベツエンシスを詳しく紹介します。

・イノセラムス・ホベツエンシスの模式標本展示（約 80 年前に穂別地域で採集された標本を初公開）・日本産イノセラムスの化石層序・ふ化後の幼生期浮遊生活・殻装飾パターンの生成・巨大化の謎・イノセラムス類の絶滅とその謎

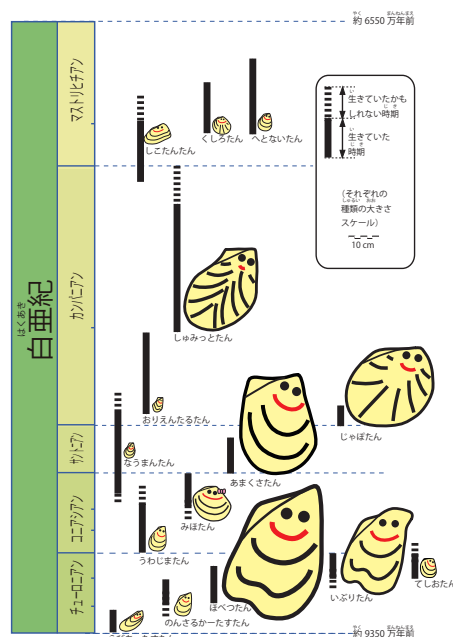
・いのせらたんで学ぶ化石層序・いのせらたん名前当てクイズ・いのせらたんぐるみ

協力 くまがえ 熊谷太朗（京都大学）・うぶかた 生形貴男（静岡大学）

たのうえきょう 田上響（福岡大学）

北海道大学総合博物館・静岡大学キャンパスミュージアム

後援 むかわ町立穂別博物館協力会



いのせらたんで学ぶ化石層序

イノセラムス キャラクター（いのせらたん；計 15 種）をホッピーだよりで順次公開します（無断転載などは禁止）。これを型紙としていのせらたんのぬいぐるみや布おもちゃ、ストラップを作ることができます。ご自由におつくりください（営利目的を除く）。

全体：淡い黄



基本的な色の指定



フェルトでつくったほべつたん

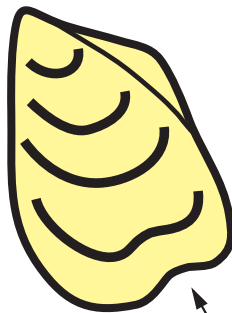
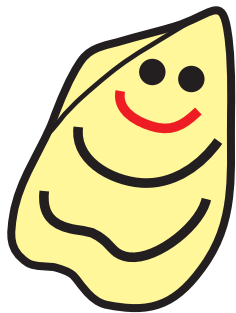
(普及員 西村)

いのせらたん (1/3)

右殻

左殻

殻のふくらみ

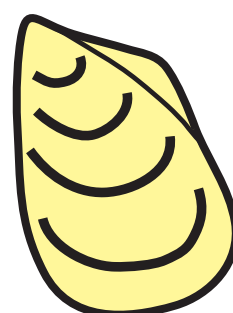
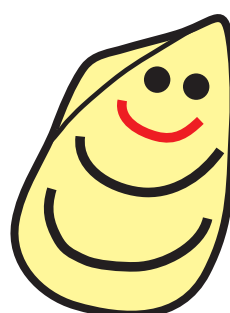


ほべつたん

モデル：イノセラムス・ホベツエンシス

Inoceramus hobetsensis hobetsensis

名前の由来：Hobetsu 穂別 [地名]



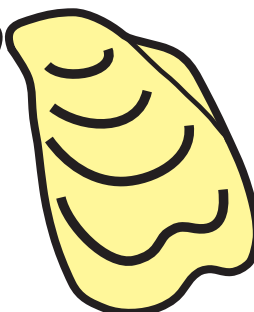
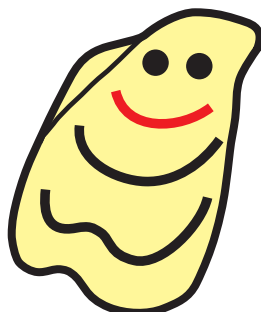
のんさるかーたすたん

モデル：イノセラムス・ホベツエンシスの

亜種ノンサルカータス

Inoceramus hobetsensis nonsulcatus

名前の由来：溝 (sulcatus) が無い (non) 形

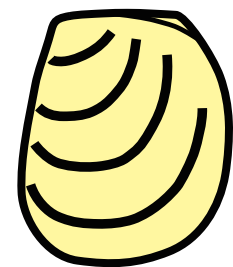


いぶりたん

モデル：イノセラムス・イブリエンシス

Inoceramus iburiensis

名前の由来：Iburi 胆振 [地名]

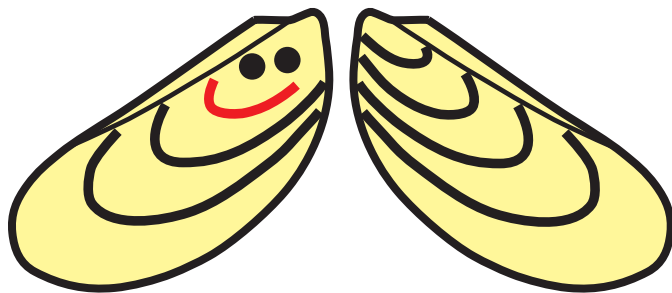


てしおたん

モデル：イノセラムス・テシオエンシス

Inoceramus teshioensis

名前の由来：Teshio 道北の天塩 [地名]



らびあーたすたん

モデル：イノセラムス・ラビアータス

Inoceramus labiatus 名前の由来：唇状 (labiatus) の形 勧めします。

ぬいぐるみなどを作られる際には、2倍以上 (A4出力時) に拡大したものを型紙とすることをお勧めします。

むかわの化石や生き物<穂別の脊椎動物化石>

Elasmosauridae gen. et sp. indet.

HMG-1 (ホベツアラキリュウ) 全身復元骨格



博物館入口ホール

HMG-1「ホベツアラキリュウ」の全身復元骨格。仲谷英夫氏 (香川大学・当時) によって研究され、上腕骨が大腿骨よりも大きいこと、大腿骨の関節面の大きさ、頸肋骨の頭部が二股に分かれていないことなどから、「エラスモサウルス科 (属・種不明)」と同定された。全身復元骨格は仲谷氏と当時の指導教官である亀井節夫氏 (京都大学・当時) の監修により、1982年12月に完成した。 (学芸員 桜井)

2011年 3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ : 休館日